

令和4年度 経営協議会（第3回）議事要録

日時 令和4年10月21日（金）13時30分から15時00分

場所 3号館2階第1会議室

出席者 【委員】 森迫学長（議長）

赤松委員、位高委員、奥村委員、京藤委員、材木委員、西本委員、古川委員、堀場委員

小野委員、吉本委員、小酒井委員、乾委員、日高委員、寶珍委員、増田委員、亀井委員

【陪席者】 清水顧問、滝口監事、総務企画課長、人事労務課長、会計課長、施設環境安全課長、入試課長

議事に先立ち、令和4年度第2回の議事要録について確認が行われた。

議題1. 国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書について

小酒井総務担当理事から、国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等に関する報告書について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後、文言等の修正が生じた場合には学長に一任することとされた。

本件に関し、委員より以下の意見があった。

・5ページにある、外部通報・相談窓口について、通報者の匿名は担保されているのか。

→匿名で行われるよう、担保されている。

・13ページにある、ディプロマ・ポリシーの改定について、改定理由を教えてください。

→令和3年に本学の理念を改定したため、それに対応するよう大学全体としてのディプロマ・ポリシーの改定を行った。それに続いて現在は、各課程、専攻のポリシーの見直しを進めている。

議題2. 職員給与の改定について

小酒井人事労務担当理事から、職員給与の改定について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 令和4年度補正予算（第1号）編成について

小酒井財務担当理事から、令和4年度補正予算（第1号）編成について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の意見があった。

・電気代やガス代の高騰への対応が補正予算に組み込まれているが、文部科学省から補正予算が措置される見込みはあるのか。また目的積立金から光熱水費を支出することは可能か。

→国立大学協会を通じて文部科学省へ原油価格高騰対策を講じるよう要求し、文部科学省

から財務省へ事項要求を行っているが、高騰分に見合う額が措置される可能性は高くないと考えている。目的積立金から光熱水費を支出することは難しい。照明設備のLED化を進めることで、節電につなげ、ある程度支出を抑えられると考えている。

・グローバルキャンパス形成に向けた留学生受入促進事業は、当初予算に追加配分するものか、それとも今回の補正で、新たに設けられた予算か。

→この予算については毎年度、4月当初に配分するのではなく、収容定員外の受入外国人留学生の数が確定した後、補正予算として配分しているものである。

・特別清掃業務とはどういったものか。対象は、大学の施設か。

→当初予算に組み入れることが難しく、今回追加で措置するもの。対象は、大学の施設。

報告事項1. 令和3年度監事意見報告書及び取組状況中間報告について

学長から議案書に基づき報告があった。

報告事項2. 第4期中期目標・中期計画の達成に向けたロードマップについて

小酒井総務担当理事から議案書に基づき報告があった。

報告事項3. 令和5年度概算要求について

小酒井財務担当理事から議案書に基づき報告があった。

報告事項4. 財務報告書2022について

小酒井財務担当理事から議案書に基づき報告があった。

報告事項5. 令和4年度大学院工芸科学研究科入学状況について

寶珍入試担当副学長から議案書に基づき報告があった。

報告事項6. 令和5年度3年次編入学試験実施状況について

寶珍入試担当副学長から議案書に基づき報告があった。

配付資料

- 資料1 令和4年度第2回経営協議会議事録（案）
- 資料2 国立大学法人ガバナンス・コードに係る適合状況等報告書について（案）
- 資料3 職員給与の改定について（改定の方向性）（案）
- 資料4 令和4年度補正予算（第1号）編成について（案）
- 資料5-1 令和3年度監事意見報告書
- 資料5-2 令和3年度監事意見に対する取組状況【中間報告】
- 資料6 第4期中期目標・中期計画の達成に向けたロードマップについて
- 資料7 令和5年度概算要求について
- 資料8 「財務報告書2022」
- 資料9 令和4年度大学院工芸科学研究科入学状況について
- 資料10 令和5年度3年次編入学試験実施状況について
- 参考資料 令和4年度経営協議会スケジュール等